

# 私立大学図書館協会西地区部会 2008年度第2回阪神地区協議会定期総会議事要録

日 時:2009年2月27日(金) 14:00～16:15

会 場:大手前大学 さくら夙川キャンパス アートセンターD-03講義室

出 欠:出席校 …………… 46校(56名)、加盟予定1校(2名)

欠席校…………… 22校(内、委任状提出校19校)

## 配付資料

- 1.私立大学図書館協会西地区部会2008年度第2回阪神地区協議会定期総会資料
- 2.私立大学図書館協会西地区部会2008年度第2回阪神地区協議会定期総会出席者名簿
- 3.私立大学図書館協会西地区部会2008年度第2回阪神地区協議会定期総会座席表
- 4.『図書館ナレッジ・データベース』

## 議 事

議長選出まで、大手前大学図書館事務室長守屋祐子氏が議事を進めることとした。大手前大学図書館館長川本皓嗣教授が開会の挨拶を行った。

### I. 議長選出

阪神地区協議会議長校当番順位(定期総会議長校ローテーション表)に基づき、甲南女子大学図書館吉田政和氏を議長に選出した。

### II. 報告事項

報告事項に先立ち、議長から、本日の出席校数及び委任状数に基づき、定期総会の成立が宣言された。

#### 1. 阪神地区協議会報告

##### 1) 阪神地区協議会会務報告

理事校(大手前大学守屋氏)から、総会資料に基づき次の項目(1)(2)(5)について、研究会正幹事校(関西福祉大学細金氏)から項目(3)について、相互利用運営幹事校(神戸国際大学筆保氏)から項目(4)について報告があり、これを了承した。

(1) 加盟校数(2008年2月27日現在):68校

2008年度新規加盟館:神戸常盤大学図書館

加盟申請校:森ノ宮医療大学(2008年12月24日受理)

脱退申請校:聖和大学(2009年2月17日受理)

(2) 阪神地区協議会運営委員会

(3) 阪神地区研究会報告

(4) 阪神地区相互利用運営幹事校報告

(5) 書誌学研究会報告

## 2. 西地区部会会務報告

理事校(大手前大学守屋氏)から総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 西地区部会加盟校(2009年9月11日協会総会承認)
- 2) 役員校・当番校ならびに研究会幹事校
- 3) 2008年度西地区部会総会
- 4) 西地区部会研究会
- 5) 西地区部会役員会

## 3. 協会関係事項報告

理事校(大手前大学守屋氏)から総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 協会加盟校
- 2) 常任幹事会
- 3) 東西合同役員会
- 4) 第69回(2008年度)総会・研究大会
- 5) 協会賞審査委員会
- 6) 研究助成委員会
- 7) 国際図書館協力委員会
- 8) 協会ホームページ委員会

## 4. 協会関連事項報告

理事校(大手前大学守屋氏)から総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 国公立大学図書館協力委員会
- 2) 日本図書館協会関係報告
- 3) その他(後援事項)
- 4) 大学近畿イニシアティブ報告

## III. 協議事項

### 1. 2009年度以降の阪神地区協議会役員校輪番制について

理事校(大手前大学守屋氏)から総会資料に基づき、「私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会役員校選出に関する提案」「私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会役員校ローテーション関係資料に関する申し合せ(案)」「新役員校ローテーション表(案)」「2008年度基礎資料」について説明があった。

つづいて以下の質疑応答があった。

- (1) 神戸学院大学(岡田氏)から、この提案のメリットは何かという質問があり、理事校からサンプルで忖度を排除したところである、と回答があった。

- (2) 関西学院大学(兄井氏)から、役員校と会場校を等価値に扱うのは無理でないかという質問があり、理事校から、役員校と会場校は業務量など諸種の理由から同等に扱うのもやむをえない、と回答があった。また同氏から「申し合せ(案)」では大学図書館近畿イニシアティブの WEB 専門委員が抜け落ちているので加えてもらいたい旨の要望があり、理事校から、現在の近畿イニシアティブの運営委員会要綱に即している旨の回答があった。(追記:近畿イニシアティブ平成20年度第4回運営委員会(3月11日開催)にて、広報・WEB 専門委員も「阪神地区協議会が選出する各1名とする」と要綱が改定されました)
- (3) 関西国際大学(神沢氏)から、今回提案のローテーション表でこの先の役員校が自動的に決定されるのかという質問があり、理事校から、今回の提案は役員校候補をどのように決めるかというルールでの決定が主旨であり、承認されればそのルールに基づいて役員校が決定する旨の確認があった。続いて同氏より、研究会・相互利用運営の幹事校相互で役員校の労力にかなりの違いがあるようだが、どのような事情で現在の態勢になったのかという質問があり、流通科学大学(槻本氏)から、研究会幹事校の負担を少なくし、引き継ぎを円滑にするため2校態勢にしたが、相互利用運営幹事校に関しては業務の内容からそうできないまま今日に至っている旨の説明があった。
- (4) 神戸薬科大学(星野氏)から、基礎資料の「学生(入学定員)数」に関して質問があり、議長から説明がなされた。理事校から、訂正の必要な場合は3月13日までに理事校へ連絡するよう要請があり、それにしたがって基礎資料を2008年度修正版として確定したいという旨の説明があった。

以上、審議の結果、異議なくこれを承認した。

## 2. 2009-2010年度阪神地区協議会役員校について

理事校(大手前大学守屋氏)から、総会資料に基づき、2009-2010年度阪神地区協議会役員校について説明があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

## 3. 大学図書館近畿イニシアティブ運営委員館および能力開発専門委員会の選出について

引き続き、理事校(大手前大学守屋氏)から、総会資料に基づき、2009-2010年度大学図書館近畿イニシアティブ運営委員館は関西学院大学図書館・甲南大学図書館に内定しているが、阪神地区協議会の承認事項であるので承認をお願いする旨の提案があり、審議の結果、これを承認した。能力開発専門委員に関しては選出準備中であり、ふさわしい人物があれば理事校まで推薦をお願いしたい旨の説明があった。

## 4. 森ノ宮医療大学の加盟について

理事校(守屋氏)から、総会資料に基づき、森ノ宮医療大学から加盟申込書を受理し、西地区部会長校へ送付した旨の説明があった。審議の結果、異議なくこれを了承した。引き続き、森ノ宮医療大学(倉林図書館長)から挨拶があった。

## IV. 承合事項

事前にも当日にも提案はなかった。

#### V. 確認事項

##### 1. 2009年度第1回阪神地区協議会定期総会議長校について

理事校(大手前大学守屋氏)から、総会資料(定期総会議長ローテーション表)に基づき、次回阪神地区協議会定期総会の議長は神戸学院大学である旨の報告があり、これを確認した。引き続き、神戸学院大学(岡田氏)から挨拶があった。

##### 2. 2009年度以降の阪神地区協議会等の役員校及び当番校について

理事校(大手前大学守屋氏)から、総会資料に基づき、2009年度以降2012年度までの役員校・当番校(一部未定)に関する報告があり、これを確認した。

##### 3. 聖和大学の脱退について

理事校(大手前大学守屋氏)から、総会資料に基づき、2008年度末で聖和大学が脱退する旨の報告があり、併せて聖和大学図書館長の挨拶を代読し、これを確認した。

#### VI. その他

協会ホームページ委員(大手前大学竹村氏)から、「図書館ナレッジ・データベース」の紹介があった。

以上をもって議事を終了し、大手前大学図書館長代行吉田暁史教授から閉会の挨拶があった。

以 上